

平成30年 第12回 大山町教育委員会 議事録

日 時 : 平成30年10月30日 (火)
午後2時～

場 所 : 名和公民館 第1会議室

出席委員	1番	湊谷紀子	2番	池嶋順子	3番	林原浩子	4番	金田吉人
------	----	------	----	------	----	------	----	------

欠席委員 なし

教育長 鷲見寛幸
その他の出席者 教育次長 (佐藤)、幼児・学校教育課長 (森田)、社会教育課長 (西尾)、
幼児・学校教育課 担当者 (井上)

参 観 人 0人

日 程

1. 開会宣言 (午後2時)

教育長 ただいまから第12回目の大山町教育委員会を開会する。

2. 議事日程の報告

教育長 会議時間については、午後2時から終了目標を午後4時としたい。

日程第1 会議時間の決定

自 午後2時 至 午後4時

日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 9月26日～10月30日までの報告事項、11月2日までの今後の予定について説明 (下記は主な内容)。

- 9月26日には、9月定例議会で決算審査特別委員会報告・議案の採決を行い、定例議会全日程を終了した。
- 27日には、野鳥巣箱コンクールの審査会に出席した。西部地区で大山中学校の応募が一番多かったが、大山中は技術の授業で巣箱作りをしており、審査員から大山中生徒の作品は質が高いと感心されていた。巣箱はバードウィークにあけまの森へ設置することになっている。
- 28日から10月2日まで韓国ヤンヤン郡を訪問した。今回大山町生徒が10人余り訪問したので、今度は8月にヤンヤン郡から小・中学生を加えた訪問団で大山町を訪問したいということだった。今後とも交流を続けて行きたいと考えている。

- 29日には、大山・庄内保育所運動会が開催された。他の保育所運動会も併せ後ほど委員の皆さんから感想を伺いたい。
- 8日には、名和陸上競技場見学会を開催した。前回の見学会（9月17日）は参加者が3人と少なかったが、今回は20人程の参加があった。今後の予定としては12月9日にミズノの陸上選手を招待してイベントを実施することになっている。
- 14日には、各公民館（3会場）で大山検定を実施した。23人が受検して11人が合格という結果だった。町総合文化祭で合格者に対し認定式を行った。この検定の問題は幅広い分野から出題され、現地を歩いてみないとわからない問題もあり、満点はいなかった。
- 17日は秋見つけに参加した。これは春夏秋冬それぞれの季節に、大山小、大山保育所が合同で行っている行事である。
- 20日には大山西小PTA星空観察会に参加した。3年生が対象だったが、すごく真面目にいろいろなことに興味を持ち、真剣に取り組むことができた。
- 21日には、大山保育所の大山登山に同行した。去年は3合目までだったが今年は景色がよく達成感が得られる6合目まで親子で登山した。天候にも恵まれ、半数程度の親子は頂上まで登山された。園児はとても元気よく、疲れた様子は見られなかった。
- 27日、28日の大山町総合文化祭では、2日間で延べ3,500人の来場があり、盛大に開催することができた。

教育長 何か質問、意見等ないか。なければ保育所の運動会、学習発表会等の感想をお願いしたい。

委員 名和小学校の学習発表会を観覧した。今年から児童も一緒に観覧するシステムに変わり、そのためかどうかわからないが、保護者の方は朝から来られ、途中で帰られる人も少ないように感じた。発表の内容は良かった。6年生は日々の学習の成果を発表していて取り組み内容がよくわかった。
文化祭では、大山西小の総合学習の成果を展示したものがすごく印象に残った。

委員 大山、庄内保育所運動会、大山きゃらぼく保育園運動会を観覧した。庄内、大山保育所は雨のため室内での開催だった。庄内保育所で印象的だったのは障害物競走で、跳び箱、竹馬、縄跳び等豊富なメニューだった。年長児がよくお世話をしている、縄跳びを元の位置に戻すとか、跳び箱が危なくないか側で見守るとかよく動いていて協力していた。
大山保育所は、元気があって、またほのぼのとしたよい運動会だった。最後は円になって終わるという独特のスタイルだった。
大山きゃらぼく保育園は、年長児によるマーチングが素晴らしかった。マスメディアに見えるほどで、よく練習されたと感じた。

3. その他

- ・ 上中山プールの状況について
- ・ 平成30年度市町村教育委員会研究協議会について

4. 次回の開催日程 平成30年11月26日 午前9時30分～

5. 閉会宣言（午後3時40分）